

## 各種団体

所属名	事業名	事業概要	対象者	実施時期	その他事業
岡山県青少年育成県民会議	教育懇談会の開催	県下で活動している教育関係団体が集まって各地域で青少年の健全育成を連携して行うための方策について協議した。	団体関係者	11月7日	・青少年健全育成強調月間 ・「家庭の日」普及カレンダーの配布
岡山県明るい県民運動推進協議会	岡山県生活学校連動地区別研究集会	地区ごとにテーマに基づいた、記念講演及びパネルディスカッション、分散会、実践報告並びに全体協議を行った。 (備前地区大会) テーマ「青少年に夢と希望を」 ・基調講演・パネルディスカッション・全体会 (美作地区大会) テーマ「環境問題」 ・基調講演・分散会・全体会 (備中地区大会) テーマ「青少年のためのふるさとづくり」 ・基調講演・実践報告・全体会	生活学校主任メンバー	11月14日 (備前) 12月4日 (美作) 12月5日 (備中)	
岡山県生活学校連絡協議会	岡山県生活学校連動地区別研究集会	地区ごとにテーマに基づいた、記念講演及びパネルディスカッション、分散会、実践報告並びに全体協議を行った。(備前地区大会) テーマ「青少年に夢と希望を」 ・基調講演・パネルディスカッション・全体会 (美作地区大会) テーマ「環境問題」 ・基調講演・分散会・全体会 (備中地区大会) テーマ「青少年のためのふるさとづくり」 ・基調講演・実践報告・全体会	生活学校主任メンバー	11月14日 (備前) 12月4日 (美作) 12月5日 (備中)	
ガールスカウト日本連盟岡山県支部	ピースパックプロジェクトの展開	平成6年度より継続して行っているアフガン難民の子ども達へピースパックを贈るプロジェクトについての報告会を開催した。	成人会員一般	12月2日	・ガールスカウトふれあいの日 ・ブラウニーラリー
岡山県婦人協議会	青少年問題を考えるシンポジウム	県下婦人協議会会員約280名の参加のもと、県教育長、岡山大学教授、子育て中の母親によるシンポジストによる発言の後、会場参加者との質疑応答を行った。最後に会長より、「私たち婦人会員が地域に根付いた活動の中で子ども達の未来のための支援していきましょう」とまとめた。	婦人協議会会員	10月30日	・後楽館高校の生徒と座談会
岡山県更生保護婦人連盟	子育て支援事業の実施	・親子クラブとの連携 保健婦さんを中心に乳児・幼児・小学生低学年を対象に実施 ・21世紀の保護者と子どもと地域の40ヶ条を基に、魚釣り大会、運動会、餅つき大会、クリスマス会、交通安全教室、人形劇に協力	県民一般 乳・幼児 保護者	年間	・岡山県更正保護婦人の集い
岡山県小学校長会	「おかやま教育の日」の趣旨の徹底・事業実施の啓発	8月から10月の諸会合で、「各学校ごとで、おかやま教育の日にふさわしい事業の計画と実施する」よう依頼するとともに、各学校における、立看板やポスター等で広報活動を行った。 また、学校やPTA行事に「おかやま教育の日記念」の冠をつけて実施した。	小学校長全員	8月上旬 ～10月上旬	

岡山県中学校校長会	「おかやま教育週間」啓発用看板等の設置	県下170校中、105校で校門等に「おかやま教育の日」の看板を設置し、啓発効果を得た。	中学校生徒 教職員 保護者 地域住民	11月1日 ～11月7日	・第40回岡山県中学校校長研究会勝田大会
岡山県国公立幼稚園長会	岡山県国公立幼稚園長研修会	午前中は、グループによる教育の日の各園の取組について情報交換を行ったあと、「教師の役割について」、「教師の資質の向上について」、「家庭・地域との連携について」の3本の柱を協議題として研究協議を行った。午後は、「公立幼稚園の現状と進むべき方向」という演題で、前全国国公立幼稚園長会会長の講演を行った。	県内国公立幼稚園長	11月30日	
岡山県私学協会	岡山県私学冬季研修会	私学教職員の資質の向上を図るため、倉敷成人病センター理事長を講師に迎え「これから日本がやらねばいけないこと」について講演を行った。	私学学校教職員	12月1日	
岡山市私立幼稚園協会	私立幼稚園公開保育研究会	内山下幼稚園において公開保育(3歳～5歳)と保育研究会を開催し、約100名の参加があった。	私立幼稚園教職員 PTA 一般	11月7日	

所属名	事業名	事業概要	対象者	実施時期	その他事業
岡山県PTA連合会	教育研修会	各郡市PTA連合会により「教育の日」教育研修会を実施した。 また、おかやま教育の日オープニング行事へも約200名が参加した。	PTA会員	11月1日 ～11月7日	・「教育の日」推進のためのスローガン作成 ・平成14年中国ブロック研究大会「教育の日」実施
岡山県高等学校PTA連合会	平成13年度岡山県高等学校PTA指導者研修会	PTA活動を通じて青少年の健全育成を図るため、高等学校のPTA役員を対象に望ましいPTA活動の在り方について研修を行い、指導者としての資質の向上を図った。	公私立高校・特殊教育諸学校PTA指導者	11月15日	
岡山県国公立幼稚園PTA連絡協議会	講演会	よりよい教育環境をつくるために、家庭教育の充実と会員の資質向上を図るため、美作学園専務理事を講師に迎え、「それは無駄をすること、継続すること」をテーマに講演を行った。	岡山県国公立幼稚園PTA会員	11月6日	
岡山県産業教育振興会	産業教育振興中央会御下賜金記念事業・産業教育功労者表彰伝達式	産業教育振興中央会から産業教育功労者として表彰の決定のなされた17名に対し、表彰伝達式を挙行した。	産業教育振興中央会からの表彰者	11月30日	・第5回岡山県産業教育フェア
岡山県図書館協会	岡山県図書館協会創立50周年記念式 平成13年度岡山読書大会	読書の魅力を再確認し、これからの図書館の役割を考えるため、標記大会を開催したところ350名の参加者があった。 記念式典では、表彰を行い、続いて、日本図書館協会理事長並びに作家岩井志麻子氏による講演、倉敷朗読研究会による朗読劇の実践発表を行った。	関係者一般	10月31日	

岡山シンフォニーホール	ハッピーハートフルコンサート	岡山シンフォニーホールが開館したのを機に設立され、ここを拠点として、地域に根ざした様々な音楽文化活動を続けてきた岡山フィルハーモニック管弦楽団であるが、平成12年度からは、青少年音楽普及事業の一環としてハッピーハートフルコンサートを実施している。 今回は、県内の高校に出向き、44名編成のオーケストラ生演奏に触れる機会を提供した。また、高校の吹奏楽部員と当楽団管楽器演奏者による合同演奏も行った。	児童・生徒	11月6日	・スクールコンサート ・ホセ・カレーラ テノール・リサイタル ・県内巡回講演
岡山県高等学校芸術文化連盟	第3回高校生文芸道場中国大会	「文芸に興味・関心のある高校生を対象として、表現力・創造力の向上に資する」ことを目的として、新見市「まなび広場 にいみ」を会場に参加者約570名を集め開催した。 午前は作家原田宗典氏の講演会、午後は、浅野あつこ・井奥行彦・塩田啓三氏を講師に招いて小説・詩・短歌の3分科会を、また、全体会では、分文科会の報告と「愛の書状たまがき」部門の講評、入賞者の発表・表彰を行った。	中国地区の5県の高校生	11月10日	
世界連邦岡山県教育者協議会	第30回世界連邦岡山県小・中・高校生ポスター・作文コンクール	青少年に平和の精神を培うとともに、人類の一員として「世界はひとつ」、「人間みな家族」の自覚を促し、世界連邦建設に関する理解を深め、平和教育に資するため、展示会・表彰式を行った。	小・中・高校生	11月2日 ～11月9日 11月4日 (表彰式)	
岡山経済同友会	教育フォーラム 「“家庭”が失ったもの～今、子どもたちに何をすべきか」	岡山大学教育学部教授、俳優八名信夫氏、シンクロナイズトスイミング日本代表コーチ井本雅代、岡山市おやこネットワーク前会長石川三千代氏をパネリストに迎え、子どもたちの健全育成の重要性、地域の結びつきの大切さを訴えた。	本会会員 一般	9月22日	
岡山西ロータリークラブ	五穀とふれあい花壇植え付け祭り	国土交通省岡山国道事務所と共催で、柳川交差点の一角の花壇に春に植えたキビやアワ等五穀を収穫するとともに「ふれあい花壇」に葉ぼたんを岡山中央南小学校の4年生約100人等と一緒に植えた。	本会会員 小学生 地域住民	10月3日	・中国・四国食農交流ネットワーク ・ももぞの学園奉仕活動
岡山県FOS少年団連盟	県下一斉奉仕活動	県内各市町村で行われている行事や地元地域での活動に、FOS少年団として寄与できる方法で積極的に参加するとともに、各単位団等で独自に奉仕活動を行い、地域社会に貢献する活動を展開した。 活動例： ・JR駅前広場の清掃活動 ・地区内の神社の境内、コミュニティハウス、公園、通学路、バス停、カーブミラー、ガードレールの清掃活動	小学生 中学生 指導者・育成者 地域住民	11月1日 ～11月7日を中心 に実施	

所属名	事業名	事業概要	対象者	実施時期	その他事業
自治労岡山県 学校事務職員 労働組合	奉仕活動	御津町内の旭川の河原の清掃活動と親睦昼食会を開催した。	組合員	11月10日	・奉仕活動による各組員勤務校周辺の環境整備 ・教育講演会等参加
岡山ももたろう ライオンズクラブ	公開講演会	社会奉仕団体であるライオンズクラブは、特に、青少年の健全育成と社会福祉に力を入れており、障害者に対する理解と思いやりを持っていただくため盲人の方の公開講演を行った。	小学生 中学生 地域住民	11月25日	
岡山県なでしこの会	岡山県なでしこの会第3回総会及び教育講演会	岡山県なでしこの会第3回総会及び教育講演会を開催し、講師に就実女子大学学長を迎え、「21世紀の教育を考える」と題して講演を行った。	本会会員	11月6日	・岡山県なでしこの会第1回教育研究会
岡山県教職員組合	2001教育フェスティバルin おかやま	子ども・教育に関する内容により開催し、ステージによるアトラクション、テント、室内による出店・展示、環境問題に関する映画上映などを行った。最後に参加者全員による「子どもの声を聞きながら保護者、県民、教職員が一体となって「子どもが主役の学校を作ろう」というアピール文を採択した。	子ども 保護者 教職員 一般	11月10日	
岡山県立吉備路郷土館	吉備路郷土館企画展 2001「調理器具の歴史」	おかやま教育週間中、小・中・高校生を対象に施設の無料開放を行った。	小学生 中学生 高校生	11月1日 ～11月7日	
山陽町郷土資料館	ふるさと歴史セミナー	我が国の稲の品種や栽培方法と伝播についてノートルダム清心女子大学教授を講師に迎え、「用木山遺跡と日本の稲作」の演題で講演を行った。	一般	10月28日	
招き猫美術館	無料開放	おかやま教育週間中、小・中学生を対象に入館料を無料にした。	小学生 中学生	11月1日 ～11月7日	
加子浦歴史文化館	無料開放	「小説家里村欣三と文学仲間たち」展について、おかやま教育週間中、小・中・高校生、65歳以上の方を対象に施設の無料開放を行った。	小学生 中学生 高校生 65歳以上の方	11月1日 ～11月7日	
やかげ郷土美術館	無料開放	特別展「黄薇かな書展」・併設「岡山県かな書展」について、会期中、町内小・中・高校生を対象に無料とした。	町内小学生 町内中学校 県立矢掛、矢掛商業高校生	9月13日 ～11月11日	
夢二郷土美術館	入館料割引	郷土岡山で生まれた画家「竹久夢二をもっと知ろう」において、おかやま教育週間中の入館者について割引を行った。	小学生 中学生 保護者	11月1日 ～11月7日 (5日を除く)	
日本化石資料館	「アンモナイトは海の恐竜」体験学習	小中学生を対象に、アンモナイト化石を直接触れたりさわったりしてもらいながら、観察・体感をしてもらう。	小学生 中学生	年間	

岡山市立オリ エント美術館	無料開放	特別展「ガラス工芸—歴史から 未来へ—」について、開催期間 中、幼・小・中学生を対象に無料と した。	幼稚園児 小学生 中学生	10月27日 ～12月9日	
倉敷市瀬戸大 橋架橋記念館	無料開放	おかやま教育の日に協賛し、県 内小・中学生を対象に無料開放 し、学習の場を提供した。	小学生 中学生	11月1日 ～11月7日	
勝央町文化協 会	第32回勝央 町文化祭	町公民館で、芸能部門、展示部 門、歌舞伎大寄席、ふれあいテ ント、お茶席、盆栽の即売等を実施 した。	町民	11月3日 ～11月4日	
大原美術館	ギャラリート ーク「親子で楽 しむ美術館」	館内でスタッフと一緒に作品を見 ながら、話をして、美術や美術館と 仲良くなることを目的としたギャ ラリートークを行った。	親子5組	11月3日	・ギャラリー トーク「作品 と美術の流 れについて」
倉敷民藝館	特別展「おお らかな器—沖 塩明樹展」座 談会	特別展を記念し刊行された作品 集「沖塩明樹の仕事」の出版記念 を兼ねて、作者である沖塩氏を囲 み祝賀の集いを行った。	一般	11月5日	
福武文化振興 財団	教育・文化講 演会	「日米のはざまに生きた画家・国 吉康雄」という演題で、東京女子大 学名誉教授を講師に迎え、講演会 を開催し、約170名の聴講者があ った。 閉会后、国吉康雄美術館で作品の鑑賞も した。	一般	10月29日	

所属名	事業名	事業概要	対象者	実施時期	その他事業
井原市文化・ スポーツ振興 財団	スクールコン サート	井原市・後月郡の児童生徒に優 れた芸術に触れる機会を提供し、 音楽を嗜好し豊かな感性を有する 青少年の育成を図る。	主に小学 校4～6年 生	10月31日 11月1日	・「アルモ・サ クソフォン・ クアルテット」 コンサート
ワコースポ ーツ文化振興 財団	第2回ワコー 文化賞受賞 記念池田清 明展	「おかやま教育の日」協賛として 開催した池田清明展は、11月1日 から30日までの期間を連日の賑わ いのため急遽2日間延長した。来 館者は県内をはじめ東京、神奈 川、大阪などの多くの都府県から 見え、若者を明るく描いた百号十 五点の大作を前に“作品解説”も 手に、先生などの説明を聞かれ、 熱心に鑑賞された。この事業を通 じてたくさんの方に「おかやま教 育の日」制定の趣旨の普及が出来た こと、また、ワコー文化賞への期待 と関心が以前にも増したことを評 価したい。	一般	11月1日 ～12月2日	
八雲環境科学 振興財団	研究成果報 告会	当財団の平成12年度環境研究 助成事業において、研究資金の助 成を受けた13名の研究者による研 究発表を、一般に公開して開催し、 種々の環境問題に対する意識高 揚と理解促進の一助となるよう実 施した。河野伊一郎岡山大学学長 の開会挨拶に引き続き、“産業廃	一般 学生 教育関係者	11月6日	

棄物処理”や“生態系の保全”など、「環境」をテーマとした10件の研究成果が報告された。教育機関の関係者をはじめ、学生や一般県民を含め、約60名の出席者があり、活発な討論がなされた。			
--	--	--	--

[戻る](#)